

特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針

社会福祉法人 芙蓉の家（以下「法人」という。）は、法人の職員その他職員の家族の特定個人情報等の厳格な保護を重大な社会的責任と認識し、特定個人情報の適正な取扱いの確保について法人として取り組む本基本方針を定めます。

1 特定個人情報等の取扱いの範囲について

法人は、個人番号を取り扱う事務の範囲及び特定個人情報等（事務において使用する個人番号及び個人番号と関連付けて管理する個人情報、氏名、生年月日等）の範囲を特定し、事務取扱担当者を明確にいたします。

2 安全管理措置について

法人は、特定個人情報の安全管理措置に関して、特定個人情報の漏えい、滅失又は毀損の防止その他の特定個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じます。

3 関係法令・ガイドライン等の遵守について

法人は、個人情報及び特定個人情報に関する法令、国が定める指針、特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（事業者編）、社労士版のためのマイナンバーハンドブック及びその他の規範を遵守し、特定個人情報等の適正な取扱いを行います。

4 特定個人情報等に関する問合せ窓口

本人からの特定個人情報の取扱いに関する苦情、問合せについては、適切かつ迅速な対応を行うための体制を整えます。法人における特定個人情報等の取扱いに関するご質問や苦情に関しては下記の窓口にご連絡ください。

本方針は、全職員及びその他職員に周知、徹底するとともに、法人外に対しても公表いたします。また、職員及びその他職員の教育、啓発に努め、特定個人情報保護意識の維持向上を図ります。

社会福祉法人 芙蓉の家（以下「法人」という。）で取り扱う事務の範囲および利用目的

法人が、法人の職員又は第三者から取得する特定個人情報等の利用目的は、以下に掲げる個人番号を取り扱う事務の範囲内とする。

1. 法人の職員に係る個人番号関係事務	①雇用保険届出事務※
	②健康保険・厚生年金保険届出事務※
	③労働者災害補償保険法に基づく請求に関する事務
	④給与所得・退職所得の源泉徴収票作成事務
2. 第三者（職員の被扶養者を含む。）に係る個人番号関係事務	①報酬・料金等の支払調書作成事務
	②配当、剰余金の分配及び基金利息の支払調書作成事務
	③国民年金第3号被保険者届出事務
	④不動産の使用料等の支払調書作成事務
	⑤不動産等の譲受けの対価の支払調書作成事務

上記1～3に付随して行う事務（特定個人情報取扱事務を含む。）

※1. ①②の事務には、適用、給付及び助成金を含む。